

平成 27年11月30日

《学校教育目標》

12月号 (No.2709)

美中通信

努力 協力 人間力

健康で、自ら学び、考え、努力する生徒を育てます。【知】【体】

互いに思いやり、協力し合い、自他を尊重できる生徒を育てます。【徳】【公】【関】



学校 HP <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/utsukushigaoka/>
学校 e-mail y2utsukus@edu.city.yokohama.jp

横浜市立美しが丘中学校
学校長 高橋 和則

Tel 901-9649 Fax 904-1623



「人権週間」で思うこと

校長 高橋 和則

関東近隣の紅葉もそろそろ終わりに近づき、落ち葉が風に舞い、より一層冬の寒さを感じる頃になりました。残り1枚となったカレンダーをみると、追われるような気しさを感じるのがこの月の恒例のようでもあります。2学期末テストを終えた美中生、ホッとしている間もなく3年生は進路確認のための面談を、1,2年生も今学期のまとめと今年度の振り返りをし、2015年を締めくくりたいと思います。

さて、「人権デー(12/10)」「人権週間(12/4~12/10)」を前にし、去る10月に元パラリンピック水泳選手で金メダリストの河合純一氏をお招きして開催した「人権講演会」で話した私の挨拶(一部)を今月号で掲載します。

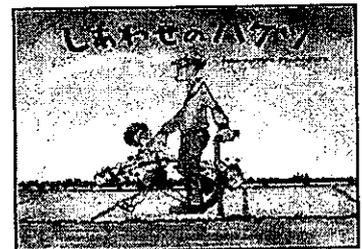
「人権」ということば、小学校から聞いていることばですが、改めて「人権って何ですか?」と聞かれると、? (ハテナマーク)を頭に浮かべる人もいるかも知れません。「人権」から連想する言葉として、「子どもの人権」「高齢者の人権」「外国人の人権」などが出てくるかと思えます。知識としては、『誰もがみな、人間らしく幸せに生きていくための権利のこと』『私たちが幸福な生活を営んでいくために、侵すことのできない権利のこと』『憲法によって、すべての国民に保障されていること』等わかっていることでしょう。しかし、どうして人を傷つける言葉がなくなるのでしょうか? どうして“いじめ”がなくなるのでしょうか? それでも幸福生活と言えるのでしょうか? それは、自分には関係ないこと、遠い存在だと思っていること だからかもしれません。それは、日常生活の中で、意識せずとも、すでに守られていること だからかもしれません。そうなんです、その場では気づかなくなってしまうだけなのです。講演を聞いて、ぜひとも「人権」について意識し、自分の行動を見つめ直す機会にしてください。お互いの人権を認め合い、尊重し、差別や偏見のない、本当に人権が尊重される社会をつかっていくことが、皆さん一人ひとりに求められていますので…。

ところで、すべての横浜市立学校では、“だれもが「安心して」「豊かに」生活できる学校”(※1)をめざして学校経営・学校運営をすることになっています。もちろん本校でもその方針で行っていますが、今年度前期学校評価で、“学校に来るのが楽しく、「美中の生徒でよかった」と思える学校ですか?”との質問に数%の生徒・保護者が否定的な回答を示していることを考えると、油断禁物でもあります。『しあわせのバケツ』という絵本(※2)や『幸せリーグ』という地方自治体の活動(※3)等を見聞きする度に、「安心して」「豊かに」生活できる幸せな学校づくりを、生徒、教職員、保護者、地域のすべての方々と協力しながら追求していくことを、この人権週間で改めて確認していきたいと思えます。ご理解とご協力を、よろしく願いいたします。

※1:平成13年に、横浜市教育委員会が教育長名で発信した目標

※2:アメリカの教育指導者の一人、キャロル・マッククラウド(Carol McCloud)が著した本。人が喜ぶことをすると一杯になり、逆に嫌がることをすると空っぽになる「バケツ」、すなわち思いやりや親切にすることで、幸せになれる「バケツ」を世界中の誰もが心の中に持っているんだ ということを絵本の中で説いています。

※3:住民の幸福度をどのようにすればより実感できるかに挑戦した取り組みで、東京都荒川区をはじめとした地方公共団体が検討し、全国的に広まり始めています。



第7回 学校運営協議会報告 (11/7) 副校長 世古 正樹

協議会当日は授業参観日のため、はじめに、委員による授業参観をしていただいたご感想をお聞きしました。生徒が真剣に一生涯懸命に話を聞き、先生方もとても熱心に教えているというご感想をいただきました。また、生徒は先生の話を一方向的に聞いているだけではなく、まわりとの関係を大切にしたい生徒同士のディスカッションも学習に取り入れていたというお話もいただきました。

その後、謳歌祭の実施報告や前期学校評価結果報告を行いました。さらに、学校長から、地域連携、保健管理、人材育成・組織運営についてこれまでの取組の進捗状況を報告し、委員の皆様からご意見をいただきました。委員からは、自分や他人の命を尊重する心情を育てる命の教育を大切にしたい、ラインや SNS の間違った使用による怖さをもっと生徒に伝えて欲しい等のご意見をいただきました。

次回は、12月10日(水) 午前10時より、会議室にて行います。

日	曜日	時程	授業						特別活動 生徒関係行事	昼食	PTA・その他	カウンセラー	清掃
			1	2	3	4	5	6					
1	火	50	1	2	3	4	5	6	専門委員会15:45~	■		○	簡
2	水	50	21	22	23	24	25	総合60	マナー講座(2年)	■			普
3	木	50	13	14	15	16	17	18	評議会15:45~	■			簡
4	金	50	10	11	12	7	8	9		■	PTA実行委員会 10:00~		1・2年 普 3年簡
5	土												
6	日												
7	月	50	道徳	4	5	6	地域 清掃		3年個人面談① 3年4校時後下校 1・2年地域清掃	1・2 年■ 3年x			1・2年 普 3年簡
8	火	50	19	20	7	8	学活60		3年個人面談② 3年4校時後下校	1・2 年■ 3年x	○		1・2年 普 3年簡
9	水	50	21	22	23	24	総合60		3年個人面談③ 3年4校時後下校	1・2 年■ 3年x			1・2年 普 3年簡
10	木	50	9	10	11	12			3年個人面談④ 3年4校時後下校	1・2 年■ 3年x	学校運営協議会 10:00~		1・2年 普 3年簡
11	金	50	13	14	15	16			3年個人面談⑤ 3年4校時後下校	1・2 年■ 3年x			1・2年 普 3年簡
12	土												
13	日												
14	月	50	道徳	21	22	25			1・2年個人面談①	1・2 年■ 3年x			簡
15	火	50	18	17	19	20			1・2年個人面談②	1・2 年■ 3年x	○		簡
16	水	50	9	10	7	8			1・2年個人面談③	1・2 年■ 3年x			簡
17	木	50	11	12	13	14			1・2年個人面談④	1・2 年■ 3年x			簡
18	金	50	1	2	3	4	5	6		■			普
19	土												
20	日												
21	月	50	1	2	3	4	5	6		■			簡
22	火	50	15	16	17	18	19	総合60		■		○	普
23	水								天皇誕生日				
24	木	50	23	24	25	総合	大掃除		大掃除	■			大掃除
25	金	50	20	7	8	11	終業式 学活		2学期終業式	■			簡
26	土								冬季休業				
27	日												
28	月												
29	火												
30	水												
31	木												

最終下校時間 5時

授業日数 18日

【 1月の主な予定 】

- | | | | | | |
|---------|----------|-----|-------------|-----|---------|
| 7日 | 始業式 | 12日 | 評議会 | 21日 | 2年 保育実習 |
| 8日 | 専門委員会 | 15日 | 1年 職業インタビュー | | |
| | PTA実行委員会 | | 2年 職業体験 | | |
| 12日~22日 | 校内書き初め展 | 20日 | 個別支援合同同学芸会 | | |